

ロザリオの祈りの黙想 — 福者幼きイエスのマリー=ユジェーヌ神父と共に

祈り: 福者幼きイエスのマリー=ユジェーヌ神父

編・訳: 中山真里 (ノートルダム・ド・ヴィ会員)

\*\*\*はじめに\*\*\*

このマリー=ユジェーヌ神父のロザリオの祈りの黙想は、10年以上前に中山さんが編訳したものです。それが幾つかの教会や教会のグループにおいて使われるようになり、現在に至っています。

今回 PDF にてお配りするにあたり、玄義の表現を見直し、聖書箇所も正確に記しました。(引用:『聖書新共同訳 旧約聖書続編つき』日本聖書協会発行)

ロザリオの祈りの唱え方は、女子パウロ会の公式サイト Laudate や、聖イグナチオ教会信仰入門講座のサイト等をご参考にしてください。(Y.Y.)

\*\*\*\*\* 苦しみの神秘 \*\*\*\*\*

### 第1の玄義 ゲッセマネでの苦しみ

ゲッセマネでの苦しみは神秘です。地獄が天国を襲撃し、悪魔は罪の重さをイエスに感じとらせます。キリストは真の人間として悪魔との闘いを闘われます。人間キリストこそ闘いの場です。イエスはただひとり地に頭をつけ、うめき、泣かれます。イエスは祈ります。そしてその祈りによって、御父へご自分を委ね切ります。

「アッバ、父よ、あなたは何でもおできになります。この杯をわたしから取りのけてください。しかし、わたしが願うことではなく、御心に適うことが行われますように。」(マルコ14・36)

### 第2の玄義 イエスは鞭打たれる

そこで、ピラトはイエスを捕らえ、鞭で打たせた。(ヨハネ 19・1)

鉛の鞭はイエスの体を激しく傷つけ、傷口が開きます。イエスよ、あなたは肉の罪を償われます。

あなたの清さ、あなたの母の清さをわたしたちにお与えください。

イエスよ、わたしたちの体によって、あなたの命が輝きますように。

### 第3の玄義 茨の冠をかぶせられる。

兵士たちは茨で冠を編んでイエスの頭に載せ、紫の服をまとわせ、そばにやって来ては、「ユダヤ人の王、万歳」と言って、平手で打った。(ヨハネ 19・2-3)

頭を茨の棘で覆われた主、それがイエスあなたです。

この王国はあなたの愛の証し、そして誉をうけるのはあなたの愛です。

#### 第4の玄義 イエス十字架をかつぐ

イエスは、自ら十字架を背負い、いわゆる「されこうべの場所」、すなわちヘブライ語でゴルゴタという所へ向かわれた。(ヨハネ 19・17)

イエス、あなたは十字架を望まれました。十字架はわたしたちの希望です。

教会はあなたの十字架の苦しみ、そしてわたしたちの十字架の苦しみと共に建てられていくでしょう。

#### 第5の玄義 イエスの死

三時ごろ、イエスは大声で叫ばれた。「エリ、エリ、レマ、サバクタニ。」これは、「わが神、わが神、なぜたしをお見捨てになったのですか」という意味である。(マタイ 27・46)

悲嘆に満ちたこの叫びが神の子の叫びとは……。闇はカルワリオの丘を覆うだけでなく、天にまで達します。マリア、そして弟子の一人であるヨハネが十字架の側にいます。マリアよ、イエスはあなたをいのちの母として聖別されました。あなたに「婦人よ、御覧なさい。あなたの子です」(ヨハネ 19・26)とヨハネを託し、さらに、「見なさい。あなたの母です。」(ヨハネ 19・27)とマリアをヨハネに託されました。

そして 頭を垂れて息を引き取られた。(ヨハネ 19・30)

この息はあなたの教会に向けて流れる愛の霊。わたしたちを生かすあなたの最期の息で、わたしたちの心を開いてください。

聖書 新共同訳:

(c)共同訳聖書実行委員会

Executive Committee of The Common Bible Translation

(c)日本聖書協会

Japan Bible Society , Tokyo 1987, 1988